



上野小学校だより

郷土の自然や文化を愛し、心豊かでたくましく、自ら学ぶ児童の育成



令和8年6月30日
7月号
勝浦市立上野小学校

HP <http://www.chiba-a.jp/ueno-e/>



もうすぐ夏休み



梅雨時の蒸し暑い日が続いています。雨の合間には夏らしい日差しも感じられ、本格的な夏の訪れが近づいています。

学校では、6月初めに運動会を終え、子供たちは教科の学習に落ち着いて取り組んだり、校外学習に出かけたり、水泳学習や部活動に励んだり、充実した毎日を送っています。

明日からは7月です。子供たちが楽しみにしている夏休みも、もうすぐやってきます。夏休みには、普段なかなか取り組めないことや経験できないことに挑戦できるとよいと思います。好きなことや興味のあることを深く追究すること、長編の小説を読むこと、制作活動に取り組むことなど、さまざまな過ごし方が考えられます。

保護者の皆様におかれましては、日頃のお仕事や活動があり、お子様と常に一緒に過ごすことは難しいかと思いますが、子供たち一人一人にとって実り多い夏休みとなりますよう、ご家庭でもお声掛けをお願いいたします。

7月14日～16日に個人面談を予定しております。

進級してから約3か月が経ちました。この機会に、担任からお子様の学校生活の様子をお伝えするとともに、ご家庭での様子についてもお聞かせいただき、情報を共有する場としたいと考えております。お子様のよりよい成長に向けて、学校と家庭との連携を深める機会となれば幸いです。

1学期のまとめとなる今月も、どうぞよろしくお願いいたします。



7月のおもな行事予定

(下校時刻は、別紙または本校HPにて確認をお願いします。)

1日(水) 国会見学(6年)、
読み聞かせ(1～3年)

3日(金) 水泳教室(1～3年)

6日(月) クラブ活動

8日(水) 水泳教室(4～6年)

9日(木) マダイ放流(3・4年)
学校教育指導員訪問

10日(金) 交通指導、安全点検、
体重測定(4～6年)
教育委員学校施設訪問

14日(火) 個人面談、4時間日課 13:30 下校



15日(水) 個人面談、4時間日課 13:30 下校
スクールカウンセラー来校

16日(木) 個人面談、巡回相談
4時間日課 13:30 下校

17日(金) 1学期終業式、給食終了
4時間日課 13:30 下校

20日(月) 海の日

21日(火) 夏季休業(～8月31日)

30日(木) JRCトレセン(～31日)



※夏季休業中は部活動の実施はありません。



みんなが輝いた運動会

6日(土)、全校児童が楽しみにしていた運動会が、「つなげバトン! 97人でつくる道」のスローガンのもと開催されました。このスローガンには、興津小学校をはじめ、これまで多くの学校の統合を通して受け継がれてきた伝統のバトンを、97人で力を合わせて新しい上野小学校の未来へつないでいこうという思いが込められています。午前中は徒競走などの個人種目、午後からは応援合戦を皮切りに団体種目や紅白リレーなどが実施されました。子供たちは練習の成果を存分に発揮し、最後まで全力で競技や応援に取り組みました。ご多用の中、温かい声援を送ってくださった保護者の皆様に、心より感謝申し上げます。



【6月の上野小】

～学校ホームページより～

租税教室(6年生)

9日(火)、茂原法人会の方々をお招きして、租税教室を実施しました。私たちの安全・安心な暮らしを支える税金について学びました。



読み聞かせスタート

17日(水)、「おはなしスキップ」の方々による「読み聞かせ」が行われました。それぞれの学年に合わせた内容の読み聞かせが行われ、子供たちは興味深く耳を傾けながら、お話の世界を楽しむことができました。読み聞かせの活動を足がかりに、本校の課題の一つである読書活動の充実につなげていきます。



トウモロコシの種まき(3年生)

22日(月)、「水土里の郷大森」の皆様をお迎えし、トウモロコシの種まきを体験しました。子供たちは、種のまき方を教わりながら楽しく活動し、これからの成長を楽しみにしていました。



水泳学習スタート

23日(火)、大多喜町B&G海洋センターのプールを利用して1回目の水泳学習を行いました。子供たちは楽しそうに歓声を上げながら、水に親しみ、笑顔いっぱい活動していました。今後の学習での成長が楽しみです。



校外学習

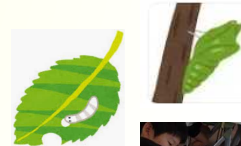
23日(火)、水泳学習と合わせて、低学年(1～3年生)は「お城の森公園」、高学年(4～6年生)は「県民の森」でアスレチック体験や竹とんぼ作りを行い、自然に親しみながら楽しい時間を過ごしました。



モンシロチョウの羽化 特別授業(3年生)

25日(木)、上野小学校の音楽室にて、「モンシロチョウの羽化観察」の特別授業が行われました。講師には、長年にわたり勝浦市内の小学校等に勤務され、特に理科教育における生物領域の発展に功績を残されている勝浦市長 照川由美子様をお迎えしました。

子供たちは、モンシロチョウのさなぎが動き始め、殻を破って成虫が現れる様子を注意深く見守りました。その後、割り箸の上で羽を広げながら飛び立つ準備をする姿や、赤い体液を排出する様子が見られると、大きな歓声が上がりました。教科書や写真だけでは分からない実際の姿に触れることで、子供たちは新たな発見を重ね、生命の営みへの関心を一層深めている様子でした。



上野っ子ファイル No3

わたしたちの郷土(きょうど)
～知っておきたい自然や文化～



【ベンケイガニ・アカテガニ】



生息場所：鵜原地域

←産卵の様子

- 鵜原地域は、「海・岸・林・沢」の四つの自然要素が一体となって織りなす景観により「鵜原理想郷」といわれ、美しい自然環境を形成しています。
ベンケイガニやアカテガニは、林内の沢で成長し、産卵のために海岸へ移動する希少なカニであり、この鵜原地域は国内でも有数の生息地になっています。
 - ベンケイガニやアカテガニの生息条件は次の通りです。
① リアス式海岸であること ② 海岸林が発達していること ③ 湧水や小さな沢が多いこと
④ 冬でも比較的温暖な気候 ⑤ 海と森林が連続していること
- ☆ 鵜原地域は、これらの条件がそろった全国でも貴重な自然が残る地域です。このすばらしい自然を大切に守り、未来の子供たちへ大切に引き継いでいきましょう。